

調達管理番号・案件名

24a00233\_タイ国ゼロ・エネルギー・ビル／ゼロ・エネルギー・ハウスおよびヒートポンプ導入による省エネルギー促進プロジェクト

質問と回答は以下のとおりです。

2024年8月5日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	0	本邦研修	本邦研修(ZEB/ZEH関連6名、ヒートポンプ関連6名)において、実施業務の中で、JICAの委託先への国内移動手配(研修事業のみ)がございますが、カリキュラムに応じて、国内移動の交通費は、見積りに含めるといふ理解で宜しいでしょうか。	本邦研修時の交通費は定額計上に含まれているため、プロポーザル提出時の見積への積算は不要です。
2	1	1. 競争に付する事項	企画競争説明書1頁に以下の記載がございます。 「なお、本邦研修(または本邦招へい)に係る業務については、別途「技術研修等支援業務実施契約約款」を適用した契約を締結します。当該契約の最終見積書においては、本体契約と本邦研修(または本邦招へい)に分けて積算してください。」 一方、同34頁では、下記の記載がございます。 「本邦研修(または本邦招へい)に係る経費は、同34頁「(4)定額計上について」記載の定額計上に含まれる」本邦研修に係る一切の費用は、本企画提案時には、積算不要との理解で間違いございませんでしょうか。	ご理解の通りです。
3	8	第2章 特記仕様書案 【1】本業務に係るプロポーザル作成上の留意点 2. プロポーザルで特に具体的な提案を求める内容 注釈2	ヒートポンプの市場調査については、産業プロセスへの適用を念頭に市場調査を行い、ヒートポンプへの代替ポテンシャルが大きい用途や温度帯を特定し、日系技術の動向も踏まえて評価方法や技術基準の策定を提案すると理解しました。一方で空調用途について、今回の事業の中で提案していくことは想定されておりますでしょうか。	・市場調査の中に空調を入れて頂く(ヒートポンプの用途全般を調査する)ことは想定していますが、C/Pへの積極的な提案は現状想定しておりません。ただし、市場調査の結果大きな割合を占める、或いはC/Pから依頼があれば提案もありえると考えております。
4	11	第4条 業務内容 2. 本業務にかかる事項 (1)プロジェクトの活動に関する業務 1)上位目標: ②Nearly ZEB/ZEH(省エネ・創エネにより、標準ビルに対して75%程度のエネルギー消費量削減)が複数建設される。	「Nearly ZEB/ZEH(省エネ、創エネにより、標準ビルに対して75%程度のエネルギー消費量削減)」とございますが、参照できるタイの標準ビルのエネルギー消費量のデータがございましたらご教示頂けますでしょうか。	・JICAでは持ち合わせておらず、プロジェクトの中で調査頂く予定です。 ・また、75%はあくまで日本の基準で、まずはポテンシャル調査とあわせ現状把握し、C/Pと協議しながら目標をきめていくことを想定しております。

5	12	第2章 特記仕様書案 【2】特記仕様書(案) 第4条 業務の内容 4)主な活動 注釈4	特にバンコクを対象に(nearly)ZEBのポテンシャル調査の実施が明記されておりますが、貴機構で想定されている実施内容をご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポテンシャル調査は単独で行うものではなく、活動1-1-5: ZEBのFS実施の一環として実施する想定です。</li> <li>・内容としては、(特にバンコクにおいて)ZEB化できる建物がどの程度あるか(削減効果分析・提示)について、ビルの立地・用途・各ビルのエネルギー消費量や省エネ・創エネ可能性(例えば、タイの実力を把握する意味で、DEDEのビルの簡易診断や断熱基準等の把握、統計確認や業界ヒアリング)等を調査することを想定しております。</li> </ul>
6	12	第4条 業務の内容 2. 本業務にかかる事項 (1)プロジェクトの活動に関する業務 4)主な活動: 1-1-2. セミナーやワークショップを通じて、ISO/TS23764(非住宅ZEB実現手法)の基本的な考え方をタイの関係者と共有する。	ISO/TS23764(非住宅ZEB実現手法)をご提供頂けますでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お持ちでなければプロジェクトの中で購入頂くことで積算ください。</li> </ul>
7	12	第2章 特記仕様書案 【2】特記仕様書(案) 第4条 業務の内容 4)主な活動 注釈4	F/S候補地選定(複数)とありますが、検討の候補については、タイ側C/Pより提示されると理解して宜しいでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご理解の通りです。候補地についてはプロジェクト開始後のC/Pとの協議の中で決定される予定です。プロジェクトで実施するポテンシャル調査(既存のものがあれば活用)をもとに受注者から提案し、C/Pとすり合わせることを想定しています。</li> </ul>
8	14	(2)本邦研修	本邦研修(ZEB/ZEH関連6名、ヒートポンプ関連6名)において、受注者が実施する業務の対象は、「実施業務」(国内移動手配含む)のみとの理解で宜しいでしょうか。本邦研修の講義・視察・議論に関しては、ZEB/ZEH関連、ヒートポンプ関連の2組に分ける必要はございますか。または、各イベントへの参加は、12名同行と考えて宜しいでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご理解の通りです。実施時期やJICAの受入れセンターの状況によっては、国内移動手配は国内センター所掌となる場合もございますので、適宜ご相談させて頂けますと幸いです。</li> <li>・グルーピングについてはご提案頂けると幸いです。</li> </ul>
9	14	現地研修	現地研修は、カウンターパートの会議室等で実施されるかと考えてよいでしょうか?会場費、参加者の日当などは積算することを想定されていますでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修はご理解の通りです。参加者日当は積算を想定しておりません。(C/Pのinput内容のため)</li> <li>※ただし、セミナー開催費用については一般業務費の中で積算ください。</li> </ul>

10	34	(4)定額計上について	質疑1に関連、重複も致しますが、企画競争説明書34頁、本邦研修にかかる経費として人件費及び直接経費200,000円のみ定額計上費として見込まれておりますが、それ以外に(20万円を超えて)かかる本邦研修時の経費は、本企画提案時には積算不要との理解で間違いないでしょうか。	P34.4.見積書作成にかかる留意事項 (2)、(3)、(4)に記載のとおり、定額計上を指示した20万円を超える別提案をする場合の費用は、別見積にて提出願います。
----	----	-------------	--	---

以上